

設置者変更に関する FAQ

見出しをクリックすると該当箇所へ移動します

2026年4月29日現在

本 FAQ は、現時点での公表内容および方針に基づき作成しています。今後の協議や手続の進展に応じて、内容を更新する場合があります。

1. 共通事項

2. 大学に関する FAQ

3. 幼稚園に関する FAQ

4. 中学校・高等学校に関する FAQ

1. 共通事項

[先頭ページへ戻る](#)

1. 今回、公表した内容は何か。

金城学院大学および金城学院幼稚園について、設置者変更に向けた協議と必要な準備を進める方針を公表したものです。あわせて、基本合意の締結を含む現在の状況と、今後の大きな方向性をお知らせしています。

2. 設置者変更とは何か。

大学や幼稚園を設置し、責任を持って運営する学校法人（設置者）が変わることです。今回の検討では、金城学院大学は学校法人名古屋学院大学へ、金城学院幼稚園は学校法人名古屋 YMCA 学園へ、それぞれ設置者を変更する方向で準備を進めています。

3. これは統合・合併なのか。

これは、統合・合併ではありません。設置者変更に向けた取り組みです。設置者変更後は、それぞれの法人が大学・幼稚園を運営します。

4. なぜ今、この判断をしたのですか。

少子化など教育を取り巻く環境の変化を踏まえ、教育の質と持続可能性を高めるためです。これまで大切にしてきた教育を受け継ぎながら、次の時代にふさわしい教育体制へつないでいくための前向きな判断です。

5. 設置者変更は確定しているのですか。

現時点で確定しているわけではありません。所轄庁の認可をはじめ、必要な手続や協議を経て具体化していく前提です。

6. 今後のスケジュールはどうなっていますか。

金城学院幼稚園は 2027 年 4 月に学校法人名古屋 YMCA 学園へ、金城学院大学は 2028 年 4 月に学校法人名古屋学院大学への設置者変更を目標に、段階的に準備を進める方針です。今後の協議や手続の進展に応じて、決まった内容から順次お知らせします。

7. 現時点で決まっていることと、まだ決まっていないことは何ですか。

現時点でお知らせしているのは、設置者変更に向けて協議と準備を進める方針、大まかな時期、教育の連続性を重視する考え方などです。個別具体的な取り扱いについては、今後の協議や手続を経て決まり次第お知らせします。

8. 今後、どのように情報提供していきますか。

ホームページやFAQを通じて、確定した事項から順次お知らせします。あわせて、在学生には学内説明会、大学のご父母・保証人には父母会総会、幼稚園保護者には説明会、中学校・高等学校の保護者にはPTA 総会など、それぞれの対象に応じた場で説明を行う予定です。

2. 大学に関する FAQ

[先頭ページへ戻る](#)

1. 在學生に直ちに影響はありますか。

直ちに学生生活や学修環境が変わることを予定しているものではありません。学修の継続と学位取得を最優先に、丁寧に進めていく考え方で。

2. 学修や卒業・修了に影響はありますか。

在學生が安心して学びを続け、卒業・修了に向けた歩みを着実に進められることを最優先に考えています。現在の教育体制の連続性を重視し、急激な変更によって学びの現場が混乱することのないよう進めます。

3. 奨学金や修学支援制度はどうなりますか。

在學生が安心して学びを続けられるよう、奨学金や修学支援制度については継続性に十分配慮して対応します。各制度の利用にあたって必要な事項は、適切な時期にご案内します。

4. 金城学院大学は今後も残るのですか。また、大学名やキャンパスはどうなりますか。

設置者変更後も、大学名は「金城学院大学」とします。キャンパスについても教育活動の基盤として大切に考えており、教育体制の連続性を重視しながら進める方針です。キャンパス、学部・学科の配置は変わりません。

5. 共学化は決定しているのですか。また、いつからの開始を想定していますか。

共学化は現時点で正式決定している事項ではありません。設置者変更後の新たな運営法人（学校法人名古屋学院大学）の下で、2029年度を基本として検討する考え方で。

6. なぜ共学化を検討するのですか。

女性教育の伝統を継承・深化させ、2029年度を目途に金城学院大学の共学化を検討しています。性別にかかわらず共に学び、多様性を尊重し、高度化する社会において主体的に行動できる人間を育成することを目指します。

7. 在學生・ご父母・保証人・卒業生・修了生への説明はありますか。

在學生の皆さまには、学内説明会を予定しています。ご父母・保証人の皆さまには父母会総会、卒業生・修了生の皆さまにはHPで順次説明する予定です。詳細は決まり次第ご案内します。

8. 大学の受験生に影響はありますか。

今回の設置者変更検討による 2027 年度大学入試への変更はありません。入試に関わる事項は、これまでどおり、大学 HP（入試情報）をご覧ください。

9. 卒業・修了後に必要な各種証明書の発行等はどうなりますか。

卒業・修了後に必要となる各種証明書の発行等について、引き続き金城学院大学にて対応します。

10. 協定校や協力企業、自治体等との各種連携はどうなりますか。

金城学院大学が現在行っている協定校・連携校との連携、協力企業・自治体・地域団体等との連携、産官学連携、地域連携、実習・インターンシップ等の取り扱いについて、現在の対応から変更を予定していません。これまで築いてきた信頼関係と教育活動の連続性を大切にしながら、引き続き連携をお願いしていく考えです。個別の取り扱いについては、必要に応じて関係先の皆さまと丁寧に確認・協議しながら進めます。

11. 教職員の雇用はどうなりますか。

専任教職員は引き続き雇用される予定です。今後、学校法人名古屋学院大学と協議をしていきます。

3. 幼稚園に関する FAQ

[先頭ページへ戻る](#)

1. 在園児に直ちに影響はありますか。

園児の皆さまの日々の生活や育ちを急に変えることを目的とするものではありません。園児が毎日安心して過ごせることを何より大切にしながら進めます。

2. 日々の教育・保育や行事はどうなりますか。

金城学院幼稚園がこれまで大切にしてきたキリスト教の精神に基づく幼児教育および「愛され、育ちあう。」という教育理念は、継承されます。日々の教育・保育の連続性を重視し、行事や教育・保育内容、園環境もそのまま維持することを基本としています。

3. 園名はどうなりますか。

「金城学院幼稚園」を維持することを基本としています。

4. 設置者変更後も教育・保育の考え方は引き継がれますか。

金城学院が大切にしてきた教育・保育を丁寧に引き継いでいくことを重視しています。教育・保育の連続性を大切にしながら、より充実した環境につなげていく考え方です。

5. 幼稚園保護者への説明はありますか。

幼稚園保護者の皆さまには園内説明会を予定しています。詳細は決まり次第ご案内します。

6. 入園を検討している場合、何を確認すればよいですか。

2027年度入園の募集や手続きに関わる事項は、幼稚園 HP の「入園のご案内」に詳細が掲載されています。入園説明会は6月より開始します。最終的な設置者変更は所轄庁の認可や正式な手続きを経て決定されます。決まり次第、順次お知らせします。

7. 幼稚園が行っている地域や関係機関との連携はどうなりますか。

金城学院幼稚園がこれまで行ってきた地域、関係機関、外部団体等との連携については、現在の対応から変更を予定していません。園児の皆さまの生活や育ちの連続性を大切にしながら、これまでのつながりを尊重し、引き続き連携をお願いしていく考えです。個別具体的な取り扱いについては、必要に応じて関係先の皆さまと丁寧に確認しながら進めます。

8. 教職員の雇用はどうなりますか。

教職員は引き続き雇用される予定です。今後、学校法人名古屋 YMCA 学園と協議をしていきます。

4. 中学校・高等学校に関する FAQ

[先頭ページへ戻る](#)

1. 中学校・高等学校に影響はありますか。

中学校・高等学校の教育活動や学校生活が変わることを予定しているものではありません。

2. 中学校・高等学校の運営はどうなりますか。

中学校・高等学校は、引き続き学校法人金城学院（設置者）が運営します。金城学院として責任を持って、教育活動の充実と学校運営の安定に取り組みます。

3. 中学校・高等学校の教育は今後どうなりますか。

金城学院は、中学校・高等学校を運営する法人として、教育の質をさらに高めるための充実と工夫を重ねていく方針です。探究、国際性、人間形成、進路実現をより確かなものとし、教育価値を次の時代にふさわしいかたちで育てていく考えです。

4. 学校推薦型選抜による金城学院大学への受験に変更はありますか。

学校推薦型選抜（高大接続型入試）による金城学院大学への受験に関して、現在の取り扱いから変更を予定していません。

5. 金城学院大学との教育連携に関する取り扱いに変更はありますか。

金城学院大学との高大接続連携に関して、現在の取り扱いから変更を予定していません。

6. 保護者への説明はありますか。

保護者の皆さまには、PTA 総会などを通じてご説明させていただく予定です。現時点では検討中の事項もございますが、進展があり次第、皆さまへお伝えしてまいります。

7. 中学校・高等学校が行っている各種連携に変更はありますか。

金城学院中学校・高等学校が現在行っている、協定校・連携校との連携、協力企業・自治体・地域団体等との連携、探究活動・国際交流・キャリア教育等に関わる取り組みについて、現在の取り扱いから変更を予定していません。中学校・高等学校の教育活動の充実のため、これまでの連携を大切に、引き続き連携をお願いしていく考えです。